

中日ニュース

シネスコ版

No. 540

39. 5. 22

高新=2-2 No. 375

新慶媛=2-2 No. 203

一、来日のミコヤン副首相

—東京・大阪

このほどミコヤン副首相を団長とするソ連最高会議議員団一行が来日。経済、政治問題などについて池田首相、大平外相と会談しました。

また日ソ交流で功積のあった故鳩山元首相未亡人と、この二月死亡した故高橋氏の未亡人を訪問「力を落さぬように」とはげます一方、石橋元首相とも会い、領土問題や中ソ論争について話し合いました。

東京での日程を終えた副首相は精力的に大阪に向い、日ソ貿易の拡大など経済問題について関西の実業界の代表と懇談しました。

ミコヤン副首相の来日は今回で二度目ですが安保当時とはうって変わった「微笑外交」。赤いセールスマンといわれるミコヤンさんのエネルギーが東奔西走ぶりでした。

アイモ風土記

一、長寿の村

—千葉

明るい陽光に映えて美しい南房総は西岬。ここは恵まれた気候風土——美味しいオゾンと海の幸——に育まれて、古くから長生きの村として知られてきました。

豊を敷いたような波静かな海。ここの沿岸漁業が生活の糧。今日も塩の動きを気にしながら漁に出かけます。

若い者に負けずに綱を引く老人たち、その姿はともも八十才とは思われないカクシヤクとしたもの。

ここでは七十代は老人ではないというところ、四代揃っている家族もある程です。

長寿の秘訣。それはこの土地の人間性に土台を置き、それに加えて海産物に含まれる蛋白質の吸収だといえます。そして、老人だけの漁船が漁に出る日が続くのです。

このような長生きの村では、今美しい自然を観光地にと動き出しました。最悪の道路を高速度道路に、観光客の宿泊施設の建築に、長生きの村は、村の長生き策を考えているのです。

62502

27402

25102

製作 中部日本新聞 東京中日新聞
配給 北陸中日新聞 中部日本ニュース映画社